

## ～ 会派の活動を報告します ～

## 真 政 会

10月6～7日に岡山市で開催された「第78回全国都市問題会議」に参加した。全国市長会他3団体の主催による会議で、当会派は毎年参加している。今回のテーマは「人が集いめぐるまちづくり」であった。人口減少社会の中で、人を惹きつけるまちづくりの在り方について学ぶ

ことができた。

また、第3回定例会終了後の10月初旬に会派としての議会報告「2016年秋号」を発行した。

さらに、新年度予算編成にあたり予算および事業に関する要望書を、針谷市長宛てに提出した。古河市の未来のために、公約実現に向けて、市民と共に汗をかき、市民の夢がかなうまちづくりを実践していただくよう要望した。



針谷市長に要望書を提出

会 長	黒川 輝男
副会長	鈴木 隆
幹事長兼会計	園部 増治
相談役	赤坂 育男

## 古河市公明党

古河市公明党は昨年12月、市長宛に「平成29年度予算編成に関する要望書」を提出しました。この「予算要望書」は、日頃の議員活動の中で、市民の皆様から頂いたご意見やご要望をはじめ、会派で行ってきた調査・研究から培った政策提案を取りまとめたものです。平成29年度の

予算編成に当たり、「行財政改革・防災・減災・高齢者福祉・障がい者福祉・健康増進・子育て・環境・産業振興・教育など」各分野における101項目の要望を提出しました。

私たち古河市公明党は、生活者の視点から「支え合う街づくり」「魅力ある街づくり」「安心な街づくり」「活気ある温かな街づくり」を目指し、適正な予算の編成と執行により、要望が

古河市政に反映されるよう、これからも全力で取り組んでまいります。



予算要望書と古河市公明党



## 古河維新の会

古河維新の会は古河市の基幹産業のひとつである農業の視察研修に昨年9月に岩手県に行った。初日に行った小岩井農場では、3,000ヘクタールの生産農場として農林畜産をベースにした事業を展開している。研修では、農場を始め、健康な牛を育てるための環境作りの一環とし

て建設したフリーストール式の牛舎や木造4階建倉庫、バイオマスパワーしずくいし、天然冷蔵庫、上丸牛舎、森林経営を総合的に理解するための法正林モデルなどを視察した。

翌日は葛巻町の交流館プラトールにて視察した。担当より太陽光発電、風力発電、畜ふん、木質バイオマス化発電等エネルギー導入について伺い、その後くずまき高原牧場や畜ふん、木質バ

イオマス化発電施設を見学した。今後の古河においての農業や新自然エネルギー等について考え、古河市の各施設などでも太陽光発電や新自然エネルギーを活用すべきである。



木質バイオマス化発電施設の視察